

ひとづくり委員会事業計画

ひとづくり委員会 委員長 加治 光教

我々の住み暮らす水戸では、交通事故数は減少傾向にありますが法律や条例の改正と、核家族化や都市化による育児の孤立に影響を受ける子供の増加、厄災での環境の変化等で、交通安全啓蒙活動と意識改革や柔軟な発想をもった人材の育成が求められています。一つの考え方や手法に捉われず新たな切り口からも積極的に行動し、希望に満ち溢れた子供たちにも、かけがえのない経験を提供しながら、老若ともに学び成長する必要があります。

まずは、まちの将来を背負う前程万里な子供たちの未来を守るために、子供だけでなく大人にも交通ルールや運転マナーとその重要性について学べる場を提供することで、自分自身でも身を守れるよう、老若ともに交通安全意識の向上や判断力と行動力が身に付きます。そして、地域の宝である子供たちが自ら考え行動できる人材となるために、創造性や個性を伸ばし価値観や道徳心が育つ様々な体験をさせて知的好奇心を刺激し、経験と学びを提供することで、人間力や豊かな心が生まれ感じ方や自分で考える力、環境の変化に影響を与えます。さらに、我々が一つの考え方や手法に捉われない柔軟な発想ができる人材になるために、過去を知り理解しつつも、一人ひとりが気付きを感じ取れるセミナーを開催することで、我々が感じる不安が柔軟な視点をもつことにより払拭でき、自己成長に繋がります。また、これまでの環境からの変化に恐れず己の意識や行動を変え、より活力溢れる青年経済人になるために、将来を見据えて研鑽し合い、変革の機会を作ることで、新たな手法が生み出され、何事にも怯まず挑戦できる一歩になり、意識の向上に繋がります。

我々も含めた関わりをもった市民一人ひとりが、抱えている問題に当事者意識をもち多角的に視点を向け、己の意識の変化や行動する力の重要性を深く理解し、自ら考え運動を巻き起こし何事にも柔軟な発想で新たな挑戦ができる豊かな心を育むことを実現致します。

<事業計画>

1. 自ら考え気付きを与える交通安全啓蒙活動
2. 豊かな心を育む情操教育の場の提供
3. 柔軟な発想による人材育成
4. 新たなことに挑戦する意識改革